2024年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年２月14日

上場会社名　株式会社　安永　　上場取引所　東
コード番号　7271　ＵＲＬ　https://www.fine-yasunaga.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）安永　暁俊
問合せ先責任者　（役職名）管理本部長　（氏名）北村　直紀　ＴＥＬ　0595-24-2122
四半期報告書提出予定日　2024年２月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

百万円未満切捨て

１．2024年３月期第３四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年３月期第３四半期	24,327	0.6	586	15.6	476	△11.6	613	△12.9
2023年３月期第３四半期	24,170	10.7	507	―	539	―	703	―

（注）包括利益　2024年３月期第３四半期　1,916百万円（△15.8%）　2023年３月期第３四半期　2,276百万円（―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年３月期第３四半期	53.27	―
2023年３月期第３四半期	58.83	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年３月期第３四半期	33,665	10,742	31.9
2023年３月期	33,703	10,164	30.2

（参考）自己資本　2024年３月期第３四半期　10,737百万円　2023年３月期　10,163百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年３月期	―	5.00	―	9.00	14.00
2024年３月期	―	4.00	―		
2024年３月期（予想）				8.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	0.6	800	△33.4	650	△51.7	500	△61.4	41.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年３月期３Ｑ	12,938,639株	2023年３月期	12,938,639株
②　期末自己株式数	2024年３月期３Ｑ	2,635,309株	2023年３月期	975,309株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2024年３月期３Ｑ	11,510,603株	2023年３月期３Ｑ	11,963,330株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍から社会経済活動の正常化が進む一方、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や円安傾向の継続等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である自動車業界は半導体や部品不足の供給制約が緩和され、総じて緩やかな回復が継続しました。

このような企業環境下、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高243億27百万円（前年同期比0.6％増加）、営業利益５億86百万円（前年同期比15.6％増加）、経常利益４億76百万円（前年同期比11.6％減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益６億13百万円（前年同期比12.9％減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(エンジン部品事業)

自動車メーカー各社の生産増加に伴い売上は増加しました。利益面では売上の増加に加え、電力費や材料上昇分の一部価格転嫁、原価低減等により増益となりました。その結果、売上高188億23百万円（前年同期比11.0％増加）、営業利益７億54百万円（前年同期比116.4％増加）となりました。

(機械装置事業)

検査測定装置は車載向けを中心に売上は増加したものの、顧客の景気動向の見極めによる設備投資の延期や中止、またエンジン関連事業への新規設備投資縮小等の影響により、機械装置事業は減収減益となりました。その結果、売上高20億15百万円（前年同期比46.0％減少）、営業損失２億49百万円（前年同期は営業損失１億９百万円）となりました。

(環境機器事業)

エアーポンプの売上は増加したものの、ディスポーザシステム販売の売上減少に加え、労務費等の固定費負担増加により、環境機器事業は減収減益となりました。その結果、売上高32億67百万円（前年同期比0.5％減少）、営業利益64百万円（前年同期比72.4％減少）となりました。

(その他の事業)

当セグメントには、運輸事業及びサービス事業を含んでおります。

売上高２億21百万円（前年同期比10.0％増加）、営業利益12百万円（前年同期比16.5％増加）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ37百万円（前連結会計年度末比0.1％）減少し、336億65百万円となりました。

(流動資産)

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ３億99百万円（前連結会計年度末比2.0％）減少し、196億17百万円となりました。

この減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少10億96百万円や原材料及び貯蔵品の増加４億75百万円等によるものであります。

(固定資産)

当第３四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ３億61百万円（前連結会計年度末比2.6％）増加し、140億48百万円となりました。

この増加の主な要因は、有形固定資産の増加５億47百万円等によるものであります。

（流動負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ57百万円（前連結会計年度末比0.3％）増加し、172億33百万円となりました。

この増加の主な要因は、短期借入金の増加７億円や支払手形及び買掛金の減少４億46百万円等によるものであります。

（固定負債）

当第３四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ６億73百万円（前連結会計年度末比10.6％）減少し、56億89百万円となりました。

この減少の主な要因は、長期借入金の減少８億34百万円等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ５億77百万円（前連結会計年度末比5.7％）増加し、107億42百万円となりました。

この増加の主な要因は、為替換算調整勘定の増加12億66百万円、自己株式の取得による自己株式の増加11億86百万円や利益剰余金の増加４億57百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年３月期の連結業績予想につきましては、2023年５月12日公表の連結業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2023年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,118	5,179
受取手形及び売掛金	6,382	5,286
電子記録債権	785	1,023
商品及び製品	2,653	2,818
仕掛品	1,747	1,570
原材料及び貯蔵品	2,201	2,677
未収入金	563	259
その他	564	803
貸倒引当金	△0	－
流動資産合計	20,016	19,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,967	12,281
減価償却累計額	△7,856	△8,143
建物及び構築物（純額）	4,111	4,138
機械装置及び運搬具	30,098	31,105
減価償却累計額	△25,708	△26,292
機械装置及び運搬具（純額）	4,390	4,813
工具、器具及び備品	4,718	4,830
減価償却累計額	△4,428	△4,422
工具、器具及び備品（純額）	290	407
リース資産	360	481
減価償却累計額	△208	△242
リース資産（純額）	151	238
使用権資産	122	117
減価償却累計額	△56	△62
使用権資産（純額）	65	54
土地	2,293	2,347
建設仮勘定	1,048	899
有形固定資産合計	12,351	12,899
無形固定資産	122	114
投資その他の資産		
投資有価証券	748	682
退職給付に係る資産	175	209
繰延税金資産	30	28
その他	261	116
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,212	1,033
固定資産合計	13,686	14,048
資産合計	33,703	33,665

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2023年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2023年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,685	3,238
電子記録債務	575	581
短期借入金	7,100	7,800
１年内返済予定の長期借入金	2,911	2,690
未払金	1,710	1,861
リース債務	41	56
リース負債	49	26
未払法人税等	62	32
賞与引当金	407	278
工事損失引当金	50	73
その他	581	595
流動負債合計	17,176	17,233
固定負債		
長期借入金	5,126	4,291
長期未払金	112	82
リース債務	148	231
リース負債	49	43
繰延税金負債	515	515
役員退職慰労引当金	58	62
退職給付に係る負債	278	389
資産除去債務	74	74
固定負債合計	6,362	5,689
負債合計	23,539	22,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	2,114	2,114
利益剰余金	5,149	5,607
自己株式	△330	△1,517
株主資本合計	9,076	8,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	343
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	657	1,924
退職給付に係る調整累計額	148	122
その他の包括利益累計額合計	1,087	2,390
新株予約権	－	4
非支配株主持分	0	0
純資産合計	10,164	10,742
負債純資産合計	33,703	33,665

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
売上高	24,170	24,327
売上原価	21,011	20,881
売上総利益	3,159	3,446
販売費及び一般管理費	2,652	2,859
営業利益	507	586
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	13	18
為替差益	109	－
受取賃貸料	22	25
その他	30	20
営業外収益合計	188	80
営業外費用		
支払利息	73	61
為替差損	－	60
減価償却費	13	11
棚卸資産廃棄損	31	－
その他	38	56
営業外費用合計	156	190
経常利益	539	476
特別利益		
固定資産売却益	5	1
損害賠償金戻入額	－	138
投資有価証券売却益	－	301
関係会社株式売却益	332	－
特別利益合計	337	442
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	164
減損損失	－	12
退職特別加算金	－	45
特別損失合計	1	223
税金等調整前四半期純利益	875	695
法人税、住民税及び事業税	179	156
法人税等調整額	△7	△74
法人税等合計	171	82
四半期純利益	703	613
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	703	613

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
四半期純利益	703	613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	61
繰延ヘッジ損益	17	0
為替換算調整勘定	1,526	1,266
退職給付に係る調整額	△20	△25
その他の包括利益合計	1,573	1,302
四半期包括利益	2,276	1,916
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,276	1,916
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	エンジン部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,956	3,730	3,282	23,969	201	24,170	－	24,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	326	－	326	367	694	△694	－
計	16,956	4,056	3,282	24,295	569	24,864	△694	24,170
セグメント利益又は損失(△)	348	△109	231	470	11	481	25	507

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額25百万円は、セグメント間取引消去であります。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2023年４月１日　至　2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	エンジン部品	機械装置	環境機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,823	2,015	3,267	24,105	221	24,327	－	24,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	86	－	86	366	452	△452	－
計	18,823	2,101	3,267	24,192	587	24,779	△452	24,327
セグメント利益又は損失(△)	754	△249	64	569	12	581	4	586

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運輸事業、サービス事業を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額４百万円は、セグメント間取引消去であります。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。